



tremolo₂

取り扱い説明書

(株)アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

POWER

Boss PSA タイプの 9VAC アダプターで駆動します。センターマイナスのタイプを必ずご使用ください(センタープラスを使用するダメージとなります)。

【電源電圧について】

Empress Effects の公表では 9V~12V の AC アダプターに対応しておりますが、一般的な 9V 仕様の AC アダプター(センターマイナス、BOSS タイプ)で、最高のエフェクト・パフォーマンスが実現できます。Empress Effects 製品の設計は、内部電圧レギュレーターによる安定化電源を備えています。この電源回路により、ダイナミックレンジや S/N 比と言ったサウンドの基本となるオーディオ性能を高めています。12V の AC アダプターを使用しても発熱量が増えるだけで、実際のサウンドへのメリットはございません。

QuickStart

右側のジャックが入力、左側が出力です。スイッチは両方とも真ん中に、depth を真中、rate を真中くらいに rhythm は 1、これでスタンダードなトレモロです。

Depth

トレモロエフェクトの深さ

Rate | Ratio

Knob モードではトレモロのスピードを調整します。Tap Tempo モードでは入力されたタップテンポのレシオを設定します。1:1 レシオで入力されたとおりのテンポになります。

Rhythm

8 つの異なるリズムを設定可能です。1 が通常のトレモロタイプ。バリエーションに富んだリズムトレモロを選択可能です。

Output

アウトプットゲインの微調整が可能です

tap フットスイッチ

tap tempo モード(スイッチ切替)時にトレモロスピードをタップ入力できます。

bypass フットスイッチ

トゥルーバイパスです(切り替え可能)

Waveform Switch

背面のミニスイッチ、tube はシンメトリカルなウェーブフォームでビンテージ真空管アンプのトレモロのようなスイートなサウンドになります。square ポジションはダンスタイプミュージックに良く合います。

triangle はパルスのようなサウンドです。

【モード切替】

Knob モード

mode スイッチが knob の場合は Rate ノブでスピードコントロールをするノーマルオペレーション

Tap Tempo

mode スイッチが tap tempo の場合はトレモロのスピードは tap スイッチを踏むことで決定されます。レシオは Rate/Ratio ノブで調整できます。タップした通りにスピードを決定したい時には 1:1 に設定してください。4 回のタップの平均を取りテンポ設定します。正確なタップテンポトレモロのためには 5 回テンポを踏むとよいでしょう。

Preset Mode

モードを Preset に合わせると、ペダルのセッティングを保存できます。プリセットごとに LED の色が変わります。プリセットを呼び出すには、希望のプリセットの LED カラーになるまでスクロールして bypass スイッチを押すと呼び出されます。

設置を保存するには、希望のプリセットの LED カラーになるまでスクロールして、LED が点滅している間に SAVE ボタンを押して、そのまま tap/preset フットスイッチを押します。設定が保存されます。

このプリセット数は出荷時には 4 プリセットに設定されていますが、後記する「アドバンス設定」で 1-8 まで変更できます。

Control Port

コントロールポートは「アドバンス設定」でデバイスを変更できます。初期設定ではエクスプレッションペダルでコントロールできます。

1、CV コントロール - 0-5 ボルトの外部 CV 信号を受けることができます

2、外部タップスイッチ - Preset モードでタップスイッチを使用できます

3、エクスプレッションペダル -

エクスプレッションペダルを使用して Tremolo2 の複数の各パラメーターを同時にコントロールすることが可能です。エクスプレッションペダルで制御するパラメーターは、パラメーターごとにペダルを踏み込んだ状態(トープポジション)とオープンな状態(ヒールポジション)の値を覚えさせることができます。

まずは希望のペダルを踏み込んだ状態(トープポジション)にエクスプレッションペダルを設定し、SAVE ボタンを押しながら希望のノブ、または waveform スイッチを変更します。次にオープンな状態(ヒールポジション)で同じ設定をします。複数のパラメーターをセットしたい場合には、パラメーターごとにこの動作を繰り返します。

SAVE スイッチを 3 回連続で押すと覚えさせた設定を解除できます。

ピンの配列は Tip=シグナル、ring=パワー、Sleeve=グラウンドの接続になります。

TIP

・mode が knob に設定されている場合に Tap|Preset を踏み続けると、徐々にトレモロスピードを遅くすることができます。

【アドバンス設定について】

1、アドバンスモードに入るには一度 AC アダプターを抜いてから、2 つのフットスイッチ (tap|preset と bypass) を押しっぱなしにしながら、AC アダプターを差し込みます。bypass フットスイッチが 2 度短く光るのがバイパスモードに入った印です。

2、セッティングを変更すると tap|preset の LED が一度点滅して、変更されたことを知らせます

3、設定が終わったら、2 つのフットスイッチ (tap|preset と bypass) を同時に同時に押します。bypass LED が 2 回光って標準のモードに戻ります。

4、アドバンスモードに入っている時に、tap→bypass→tap→bypass と押すと、LED が交互に数回光って工場出荷時の状態に戻ります。設定は全てリセットされますので注意してください。

アドバンス設定(バイパスモード)

アドバンス設定に入った状態で mode スイッチを taptempo 側にするとトゥルーバイパス(初期設定)、preset 側でバッファードバイパスです。

アドバンス設定(プリセットモード)

アドバンス設定に入った状態で rate | ratio ノブを反時計回りに回しきったポジションで Two Button Switching(初期設定)(プリセットを呼び出す際に tap フットスイッチで希望の色を選択して、bypass を踏むとプリセットが呼び出される)、時計回りに回しきったポジションで One Button (instant)Switching(プリセットを呼び出す際に tap フットスイッチで希望の色を選択した瞬間にプリセットが呼び出される)です。

アドバンス設定 (RAMP スピード)

アドバンス設定に入った状態で depth ノブを反時計回りに回しきったポジションではトレモロスピードがプリセットの変更と共に直ぐ切り替わります (初期設定)、時計回りに回しきったポジションではプリセットを切り替えた時にレズリースピーカーのように徐々に変化します。

アドバンス設定 (waveform スイッチの割り当て)

1、プリセットの数

アドバンス設定に入った状態で waveform スイッチを左 (triangle)ポジションにした後に、rhythm ノブを希望の数に合わせる事でプリセット数を変更できます。(1-8)

2、MIDI チャンネル

アドバンス設定に入った状態で waveform スイッチを右 (square)ポジションにした後に、rhythm ノブを希望の数に合わせる事で MIDI チャンネルを変更できます。(1-8)

2、コントロールポート設定

アドバンス設定に入った状態で waveform スイッチを真中 (tube)ポジションにした後に、rhythm ノブを希望の数に合わせる事でコントロールポートに接続する機器を変更することができます。

Rhythm1-エクスペッションペダル (初期設定)

Rhythm2-コントロールポルテージ CV

Rhythm3-外部フットスイッチ (ラッチング)

Rhythm4-外部フットスイッチ (モメンタリー / normally open)

Rhythm5-外部フットスイッチ (モメンタリー / normally close)

Rhythm6-MIDI

アドバンス設定(プリセットのプロテクト)

アドバンス設定に入った状態で output ノブを反時計回りに回しきったポジションではプリセットの保護は無効です(初期設定)、時計回りに回しきったポジションではプリセットの保護が有効ですので、**プリセットの変更や上書きができなくなります。**

MIDI 設定

MIDI 設定については英文マニュアルの MIDI チャートをご参照ください